令和7年度葛飾区社会福祉法人ネットワーク収入支出予算書

収入の部

(単位:円)

科目	前年度予算額	今年度予算額	差異	備考
会費収入	32,000	32,000	0	1法人 @1,000円×32法人
助成金収入	150,000	150,000	0	東京都地域公益活動推進協議会助成金(事務費・事業費)
受取利息	0	0	0	
雑収入	59,000	0	△59,000	取組み発表(報告)謝礼金の減
前年度繰越金	59,854	142,676	82,822	
収入合計	300,854	324,676	23,822	

支出の部

(単位:円)

科目	前年度予算額	今年度予算額	差異	備考
謝礼費	20,000	20,000	0	会議、事業の謝礼費
事務消耗品費	80,000	50,000	△30,000	消耗品の購入費
印刷製本費	60,000	60,000	0	広報紙発行代等
通信運搬費	12,000	15,000	3,000	会議、事業の通信費等
会議費	5,000	5,000	0	会議、事業のお茶代等
手数料	1,000	1,000	0	事業の振込手数料
業務委託費	82,000	70,000	△12,000	事業の会場設営委託費等
賃借料	20,000	10,000	△10,000	会議、事業の会場借用料
予備費	20,854	93,676	72,822	
支出合計	300,854	324,676	23,822	

ただし、上記予算科目で過不足が生じた場合は、幹事会において科目間の流用ができるものとする。

令和7年度葛飾区社会福祉法人ネットワーク事業計画書

1. 会議

(1) 定期総会

会則第5条に基づき、下記のとおり定期総会を開催する。

日 時 令和7年5月30日(金) 午後3時～5時

会 場 ウェルピアかつしか 1階

(2) 幹事会

会則第7条に基づき、幹事会は役員及び分科会(地域別・課題別・職種別会議)等の代表者、事務局をもって構成し、法人ネットワークの方向性や公益活動について検討する。

①開 催 年4回(3ヶ月に1回程度)

②内 容 ・地域公益活動の検討や実施に関すること
・広報活動に関すること
・学習会や情報交換会等、交流事業の企画
・分科会(地域別・課題別・職種別会議)の検討
・その他、法人ネットワークの活動や運営に関すること 等

2. 事業

(1) 地域における公益的な取り組み

①地域の福祉相談会の実施(月1回)

「ふれあいサロンあきみつ」にて各法人の相談機能や専門性を活かし相談会を実施

②新宿地区 地域会議(年2回程度)

法人ネットワークが中心となった地域のネットワークの構築を進める。

③第2地区(エリア) 地域会議

新宿地区以外の地区(エリア)で新たに地域のネットワークの構築をはかる。

④ネットワーク情報誌

「ネットワーク情報誌 ギュッと!!」を各地区で状況に応じて活用してもらえよう情報更新を行い情報提供していく。

⑤その他

地域のニーズや課題に応じて、会則第7条に基づき、幹事会において法人ネットワークの方向性や地域公益活動等を検討し、法人ネットワークに提案し取り組みを進める。

(2) 法人間の交流・情報交換

区内全法人を対象に「全体会(勉強会・情報交換会)」の開催(年2回程度)

(3) 人材確保の促進に向けた取り組み

東京都福祉人材センターと令和4年度から共催で実施していた「福祉のしごと相談・面接会」事業を法人ネットワーク独自で開催(年1回)

(4) 広報活動

①「葛飾区社会福祉法人ネットワーク通信」発行

- ・発行頻度：年2回(令和7年9月, 令和8年2月)
- ・配布先：葛飾区内社会福祉法人 等
- ・発行部数：200部
- ・内容：当ネットワークに関する情報、加入法人の取組む地域公益活動について 等

②「葛飾社協だより」への掲載

葛飾区社会福祉協議会の広報紙「葛飾社協だより」を活用した広報活動の実施

- ・掲載頻度：年2回程度
- ・記事内容：法人ネットワークの取り組みについて紹介(「総会」報告・「福祉のしごと相談会(仮称)」周知、「地域の福祉相談会」周知、年間事業報告) 等

(5) Facebook ページの運営

Facebook ページを活用した広報活動を実施

- ・掲載内容：学習会や情報交換会の開催について、通信発行報告、地域会議報告、加入法人の紹介 等
- ・URL：<https://www.facebook.com/katsufukunetwork>

(6) ホームページの運営

ホームページを活用した広報活動を実施

- ・掲載内容：加入法人一覧、事業報告・計画、ネットワーク通信、Facebook ページ、ネットワーク情報誌「ギョッと!!」 等
- ・URL：<https://www.katsushika-shakyo.com/service/other/hojinnetwork/>

(7) メールによる情報発信・共有

法人ネットワーク内の情報共有を目的に、加入法人に向けて事務局から情報発信。

加入法人からネットワーク内に発信・共有したい内容がある場合にもメールを活用する。

- ・頻度：適宜
- ・内容：幹事会検討事項、地域公益活動に関する情報、その他連絡事務 等